

チラシあり
(A4片面1枚)

令和7年1月31日

市政記者クラブ 様

名古屋市市政資料館 担当 川口、山口
(電話：953-0051)

**企画展示「名古屋の発展と東海建築界の巨匠・鈴木禎次
～優れた造形美と高度な技術～」の開催について**

近代（明治から戦前）にかけて名古屋を中心に東海地方で活躍した建築家である鈴木禎次についての企画展を下記のとおり開催します。

記

1 場所

名古屋市市政資料館（東区白壁一丁目3） 3階第2・3・4一般展示室

2 展示期間

令和7年2月13日（木）～28日（金）

※ただし毎週月曜日（祝日の場合は直後の平日）及び第3木曜日の休館日を除く。

3 時間

午前9時～午後5時

4 入館料

無料

5 展示内容

建築家鈴木禎次（1870年～1941年）は、1906年（明治39年）に名古屋高等工業学校（現・名古屋工業大学）に教授として赴任すると、教鞭を執りつつ東海地方を中心に積極的に建築設計活動を行いました。

とりわけ、名古屋市においては1910年に鶴舞公園の奏楽堂、噴水塔、いとう呉服店等を手掛けてから没するまで非常に多くの業績を残しており、名古屋の成長とともに活躍の場を与えられ、都市景観を一新させました。

今回の企画展では、「名古屋に育てられ、名古屋をつくった建築家」である鈴木禎次の作品及び成長する名古屋との関わりについて展示を行います。